

第 289 回液体クロマトグラフィー研究懇談会

- 主催** (公社) 日本分析化学会液体クロマトグラフィー研究懇談会
- 期日** 2015 年 7 月 21 日 (火) 13:00~17:10
- 会場** オルガノ株式会社本社
[東京都江東区新砂 1-2-8, TEL : 03-5635-5191]
アクセス : 東京メトロ東西線『東陽町』下車 (3 番出口) 徒歩 7 分
- 開催趣旨** HPLC 分析の主役は昔から C18 カラムが主流です。しかし、分析対象物によっては、手元にある C18 カラムでは不十分な場合があります。本例会では、手持ちの C18 カラムでは分析が上手く行かなかった時の対処法を講師の方々からアドバイスいただきます。
- 講演主題** 「C18 カラムで分析が上手く行かなかった時の対処法」
- 講演**
- ・講演主題概説 (オーガナイザー) (13:00~13:05)
(シグマアルドリッチジャパン(同)) 松本真理子 (LC 分析士初段)
 - 1. 「諦めない逆相モード ~官能基の可能性~」 (13:05~13:40)
(株)資生堂 神田武利 (LC分析士三段)
 - 2. 「高官能基密度 C18 の有効利用とスカウティングによるメソッド開発」 (13:40~14:15)
(株)ワイエムシイ 海老原卓也 (LC分析士二段)
 - 3. 「カラムを替える?メソッドを変える?C18で上手く行かない場合の選択肢」 (14:15~14:50)
(アジレント・テクノロジー(株)) 松下邦明 (LC分析士初段)
- 休息 (14:50~15:15) 講師の方々と自由にディスカッションしてください。
- 4. 「陰イオン交換、陽イオン交換、逆相のMixed Modeカラムを用いたイオン分析」 (15:15~15:55)
(サーモフィッシュャーサイエンティフィック(株)) 大河原正光 (LC 分析士二段、LC/MS 分析士初段)
 - 5. 「固定相を替えるだけでHPLC分析が変わる!」 (15:55~16:30)
(シグマアルドリッチジャパン(同)) 松本真理子 (LC 分析士初段)
 - 6. 総括「C18 カラムで分析が上手く行かなかった時の対処法」 (16:30~17:00)
(東理大薬) 中村 洋 (LC 分析士五段、LC/MS 分析士四段)
- 参加費** LC 研究懇談会会員 : 1,000 円, 協賛学会 (日本分析化学会、日本薬学会、日本化学会) 会員 : 3,000 円, その他 : 4,000 円, 学生 : 1,000 円 (参加費は当日申し受けます)
- 情報交換会** 講演終了後、講師を囲んで交流会を開催します (会費 4,000 円)。希望者は必ず事前にお申し込みください (参加費は当日申し受けます)。
- 申込締切日** 7/14 (火) までにお申し込みください。
- 申込方法** 参加希望者は、氏名、勤務先 (電話番号)、LC 会員・協賛学会会員・その他の別及び情報交換会参加の有無を明記の上、FAX または E-mail により下記宛お申し込みください。参加証は発行致しませんので、直接会場にお越しください (定員締切後の申込につきましては後日ご連絡します)。
- 申込先** 〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2 五反田サンハイツ 304 号
公益社団法人 日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会
[TEL : 03-3490-3351, FAX : 03-3490-3572, E-mail : kondankai-hp@jsac.or.jp]